

宇都宮市感染症サーベイランス情報

令和7年4月期〔週報第15～17週（4／7～4／27）〕

1 全数把握（速報値）

1～5類感染症は、21件（前月：10件）だった。

1類：なし

2類：結核＝7件（肺結核6件，無症状病原体保有者1件）

3類：なし

4類：なし

5類：後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）＝1件（29歳男性，無症状病原体保有者，性的接触 同性間）

侵襲性髄膜炎菌感染症＝1件（32歳男性，発熱、全身倦怠感、嘔吐、意識障害、髄膜炎、多臓器不全）

侵襲性肺炎球菌感染症＝1件（72歳男性，発熱、咳、肺炎、菌血症）

梅毒＝3件

（37歳女性，早期顕症梅毒（Ⅰ期），HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）不明，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）不明）

（36歳男性，無症状病原体保有者，HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）不明，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）有）

（45歳男性，早期顕症梅毒（Ⅱ期），HIV感染症合併の有無（不明），性交，異性間，性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）無，性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）無）

百日咳＝8件

（14歳女性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴4回）

（14歳男性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴不明）

（15歳男性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴不明）

（10歳女性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴不明）

（13歳男性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴不明）

（11歳男性，持続する咳，ワクチン接種歴4回）

（15歳男性，持続する咳、夜間の咳き込み，ワクチン接種歴4回）

（12歳男性，持続する咳，ワクチン接種歴4回）

※COVID-19について，令和5年5月8日から定点把握疾病となった。

2 定点把握（※注：先月期：5週間・前年同月期：4週間での比較）

- 定点把握疾病のうち週報疾病（急性呼吸器感染症※、インフルエンザ／COVID-19定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点）は2,840件（946.7件／週）であった。【参考値：前月期1,648件（329.6件／週）】

※急性呼吸器感染症は第15週から集計開始

- 定点把握疾病のうち月報疾病（STD定点、基幹定点）は、46件（前月は51件）だった。

【前月期比または前年同月期比で、報告数の多かったあるいは増減が顕著だった疾患】

疾病名	報告数	前月期比較（週あたり比）	前年同月期比較（週あたり比）
インフルエンザ	52件	↓ （0.17倍） ※前月期は505件	（0.22倍） ※前年同月期は322件
COVID-19	56件	↓ （0.74倍） ※前月期は367件	（0.26倍） ※前年同月期は287件
RSウイルス 感染症	36件	↓ （0.65倍） ※前月期は93件	（1.02倍） ※前年同月期は47件
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	100件	↓ （0.89倍） ※前月期は188件	（0.74倍） ※前年同月期は179件
感染性胃腸炎	108件	↓ （0.57倍） ※前月期は318件	（1.85倍） ※前年同月期は78件
伝染性紅斑	80件	⇒ （1.08倍） ※前月期は123件	（106.7倍） ※前年同月期は1件

※注：先月期：5週間・前年同月期：4週間での比較

3 警報、注意報

15週 警報：伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

流行性角結膜炎（県東地区）

注意報：なし

16週 警報：伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

流行性角結膜炎（県東地区）

注意報：なし

17週 警報：伝染性紅斑（宇都宮市、県西、県南、県北、安足地区、県全体）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（県北地区）

流行性角結膜炎（県東地区）

注意報：なし